

ポストフレックス：着脱一本脚タイプ施工方法

接着剤使用量 1本あたり **200g** (排水性舗装の場合は240g)

※硬化不良の原因となりますので主剤と硬化剤をよく混ぜてご使用下さい。

硬化時間の目安

暖期：(4～10月) 3～4時間 / 寒期：(11～3月) 5～6時間

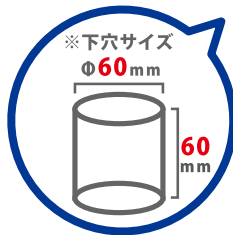


を混ぜて
ご使用下さい。

施工方法



ポストフレックス、接着剤、
チョークを用意します。



※下穴サイズ

Φ60mm

60mm



ベースの向きを道路と平行に設置
して下さい。アンカーナットの
周りをチョークで囲み、接着剤
を塗布する範囲を決め、穴を開け
ます。主剤と硬化剤を十分に混ぜ
合わせ、1箇所あたり200gを
穴に流し込みます。接着剤の量は
穴の70%が目安です。



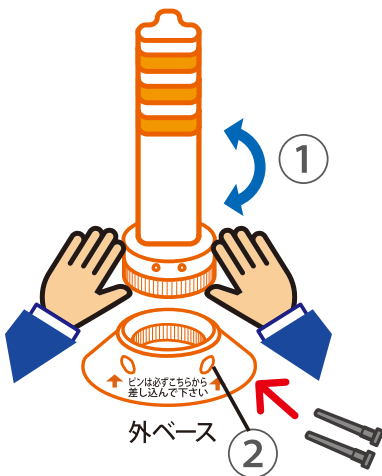
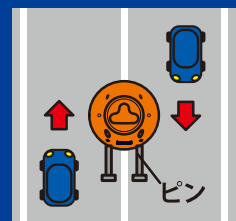
ベースに剥離シートが付いて
いるか確認します。
(保護シートなしで施工した場合、
硬化後着脱が出来ません。)
ポストを差込み、押し付けます。



接着剤が硬化したら、一度
ポストフレックスをはずし、
保護シートをはがします。
しっかりと締めて、完成です。

ポストの向き

ポストフレックスは凸面と平面の
どちらが正面でも耐久性は
変わりません。※ポスト平面の向き
を道路と並行に設置して下さい。



角度の調整方法

- ① ポストの向きを調整して
外ベースに差し込みます
- ② 外ベースの文字がある方から
ピンを打ち込んで下さい。

寒期 には「速乾性接着剤」がオススメ

接着剤が硬化しづらい10度以下での施工の際は
速乾性接着剤をご利用下さい。

※10度以上の場合は通常の接着剤をご利用下さい。



本体を回します。 ベースごと取り外しが 保護キャップを付ければ
専用工具が便利です。可能です。 地面をフラットにできます。

施工上のご注意

- 接着剤の使用量は必ずお守り下さい。
- 降雨時や降雪時、気温が5℃以下での施工は接着剤が
硬化しない恐れがあります。
- 寒期には速乾性接着剤をご利用ください。

保安道路企画株式会社
TEL: 045-955-4311